



2022.8.19 発表

第 6 回 全日本 BMX フリースタイル選手権大会

2022 Japan National BMX Freestyle Championships

実施要項

1. 主 催 公益財団法人 日本自転車競技連盟 (JCF)
2. 主 管 一般社団法人 全日本フリースタイル BMX 連盟(JFBBF)
3. 後 援 公益財団法人 JKA (予定)
一般社団法人 日本アーバンスポーツ支援協議会 (予定)
4. 日 程 2022 年 9 月 16 日 (金) パーク：公式練習、一部クラス予選
2022 年 9 月 17 日 (土) パーク：アマチュア決勝、エリート決勝
フラットランド：アマチュア予選・決勝、エリート予選
2022 年 9 月 18 日 (日) パーク：アマチュア決勝
フラットランド：アマチュア予選・決勝、エリート決勝
2022 年 9 月 19 日 (月) パーク：開催予備日
※天候等により変更される場合がある。
5. 会 場 パーク：下石井公園 (岡山市)
フラットランド：イオンモール岡山 1F 未来スクエア (岡山市)
6. 実施種目 BMX フリースタイル・パーク、BMX フラットランド
7. カ テ ゴ リ 下記のカテゴリで実施する。
パーク：
<チャンピオンシップレベル> 男子エリート(15 歳以上)/女子エリート(15 歳以上)
<チャレンジレベル> キッズ 4 アンダー/キッズ 5-6/ボーイズ 7-8/ボーイズ 9-10/
ボーイズ 11-12/ガールズ 7-9/ガールズ 10-12/
男子 13-15/女子 13-15/エキスパート(16 歳以上)/30 オーバー
フラットランド：
<チャンピオンシップレベル> 男子エリート(15 歳以上) /女子エリート(15 歳以上)
<チャレンジレベル> キッズ 6 アンダー/ボーイズ 7-9/ボーイズ 10-12/男子 13-15/
ガールズロー/ガールズハイ/エキスパート(16 歳以上)/30 オーバー
8. 工 程 JFBBF のホームページにて発表の通り
9. 競技規則 2022 版公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則、UCI 競技規則および大会特別規則による
10. 参加資格 日本国籍を有し、公益財団法人日本自転車競技連盟または国際自転車競技連合 (UCI) 加盟国連盟
において本年度有効な登録競技者で各カテゴリー該当者。
またエリートクラスにおいては、予選大会のポイントランキング上位 12 名。
11. 表 彰 男子エリート、女子エリートの 1、2、3 位を表彰する。
アマチュアチャレンジレベル各クラス、1、2、3 位を表彰する。
各カテゴリー上位者は表彰式に出席すること。
12. 申込方法 8 月 20 日 (土) から 8 月 28 日 (日) まで JFBBF のホームページにて受付
<https://japanbmx.com/entry>

13. 参加料 競技者1名につき、エリート 6,000 円、アマチュア 4,000 円を期日内に納付する。

14. ドーピング検査について

- ① 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- ② また、18歳未満の競技者においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは下記からダウンロードしてください。
同意書フォーム：https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf
参考：<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>
- ③ 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- ④ 前記に鑑み、すべての参加競技者は、棄権・失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
- ⑤ 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

15. その他

- ① 2022年度有効な登録証（JCF）をライセンスコントロール時に提示すること。
- ② 参加者には、傷害保険に加入する。
- ③ 会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- ④ 参加者は、健康保険証を持参すること。
- ⑤ 注意事項等は必要に応じ随時ウェブサイトにて発表する。
郵送での注意事項伝達は行わないので各自注意のこと。
- ⑥ エントリーに際し預かった個人情報は、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、名、年、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- ⑦ 本会における肖像権は JCF 及び JFBF に帰属される。
- ⑧ タイムテーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時掲示板に掲載される。
- ⑨ 表彰式においては、競技用のウェアを着用し、無帽、ヘッドバンド・サングラスなしで、臨まなければならない。
- ⑩ 本大会の成績は、強化指定、強化育成指定、国際大会派遣の選考参考とする。
- ⑪ 大会は新型コロナウイルス感染拡大予防対策を行って開催する。参加者はガイドラインを確認し、対策内容や実施への協力について同意の上参加すること。
- ⑫ 直近医療機関:
川崎医療福祉大学総合医療センター

16. 新型コロナウイルス感染症対策について

- (ア) この大会は JCF 日本自転車競技連盟「緊急事態宣言解除後の大会開催に向けたガイドライン（2021 年 9 月 5 日改定）」に準拠して行う。
参照：<https://jcf.or.jp/bmx/news/?y=2021>
- (イ) 今大会は基本的な感染症対策は講じるが、有観客開催・PCR 検査不要とする。
- (ウ) 参加者は主催者が掲げる感染症対策に積極的に協力すること。遵守できない場合は、参加取消や途中退場を求める場合がある。
- (エ) 37.5℃以上の発熱等、感染が疑われる症状がある場合、同居の家族など身近な知人に感染が疑われる人がいる場合は自主的に参加を見合わせることを。
- (オ) 大会に関わる全ての人は、大会開催の 2 週間前から指定された健康チェックシートの内容にそって、検温や体調確認を実施し、記録する。主催者から提出を求められた場合に提出できるよう携行しておく。
- (カ) 大会参加者各人は、ウイルスの拡散を保護・防止するために次の事項を遵守する。
 - ・競技時・飲食時以外、会場内ではマスクを着用すること
 - ・こまめな手洗いと、入退場の手指消毒を実施すること
 - ・他者との距離を十分に確保すること
- (キ) 大会開催中に感染疑いが生じた場合、開催地を所管する保健所と協議した手順に従って対処するため、その指示に従うこと。陽性ならびに感染疑いの状態では公共交通機関での移動は認められないため、開催地宿舎での待機や自家用車での移動を求める場合があることを理解して参加すること。
- (ク) 新型コロナウイルス感染症の蔓延状況によっては、止むを得ず開催概要を変更することがある。変更された場合は随時 JFBF のホームページに掲載する。
- (ケ) 感染疑いや感染蔓延等の理由により参加を見合わせる場合は、事前に事務局に連絡のこと。欠場に制裁が課されることはない。但し参加費の払戻しは行わない。

以上